



2024年7月19日

各 位

会 社 名 株式会社フーバーブレイン  
代表者名 代表取締役社長 興水 英行  
(コード:3927 東証グロース市場)  
問合せ先 管理部 部長 植村 浩之  
(TEL. 03-5210-3061)

## 当社連結子会社による第三者割当増資引き受けに関するお知らせ

当社連結子会社であるフーバー・インベストメント株式会社（以下、「フーバー・インベストメント」という。）は、アジアブリッジ株式会社（以下、「アジアブリッジ」という。）が実施する第三者割当増資の引き受けにより純投資目的で同社株式を取得（以下、「本株式取得」という。）いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

フーバー・インベストメントは、今後の成長可能性が高く、企業価値向上によるキャピタルゲインの獲得が見込める投資対象企業の調査・検討・投資を担う投資子会社であります。

この度、フーバー・インベストメントは、キャピタルゲインの獲得が見込めると判断し、Cloud型海外販売システムを使ったプラットフォームサービスを提供するアジアブリッジの本株式取得を決定いたしました。

日本ブランドが海外に進出する方法として、①日本ブランドと現地の消費者との間に現地代理店が入る現地代理店取引と、②現地法人の設立があげられますが、現地代理店取引では代理店からのフィードバックや販売プロセスが不明瞭であること、現地法人設立は現地のネットワーク開拓や法人設立にかかる投下資本の規模など、いずれも相応の参入障壁が存在します。また、従来の越境ECモデルでは、現地在庫を持つ必要がないメリットはあるものの、リーチできる消費者数が限定的になるなど、日本ブランドにとって相応のリスクがあることから海外進出を躊躇するケースも多数存在しています。

このようなリスクを最小限に抑えるソリューションとして、アジアブリッジでは日本ブランドの海外流通を最大化させるCloud型海外販売システム“bamb”を開発。“bamb”には販売チャネルやパートナーの各種データが蓄積されており、日本にいながら海外法人設立と同等の販売活動が実現可能であり、アジアブリッジの強みである上流から下流まで一気通貫で日本ブランドを支援する体制※を構築しています。

フーバー・インベストメントは、アジアブリッジが開発したCloud型海外販売システム“bamb”の可能性とアジアブリッジが将来的な上場も視野に入れていることなど、企業価値が今後さらに高まるものと判断し、出資することを決定いたしました。

フーバー・インベストメントは今後も、成長可能性が高く、企業価値向上によるキャピタルゲインの獲

得が見込める企業への投資を積極的に行ってまいります。

※ 現地でも「売れる」商品の選定、現地で「売れる」価格設定、現地で「刺さる」マーケティングの手法から、オンライン・オフラインのあらゆるチャネルでの販売デリバリーソリューションの提供まで流通にかかるプロセスを一気通貫で支援できる体制。

## 2. 本株式取得を行う当社連結子会社の概要

(1) 名 称	フーバー・インベストメント株式会社
(2) 所 在 地	東京都千代田区紀尾井町4番1号ニューオータニガーデンコート22階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 輿水 英行 代表取締役社長 長濱 修
(4) 事 業 内 容	有価証券の売買、投資、運用及び保有 資産の管理及び運用に関する総合コンサルティング業務 国内外の投資先の斡旋及び仲介 ほか
(5) 資 本 金	100 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2023 年 7 月 3 日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社フーバーブレイン 100.0%

## 3. 当社連結子会社が本株式取得する会社の概要

(1) 名 称	アジアブリッジ株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 阪根 嘉苗	
(4) 事 業 内 容	日本ブランドの海外流通を最大化させるプラットフォームサービスの提供	
(5) 資 本 金	100 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2023 年 7 月 3 日	
(7) 大株主及び持株比率	下田嘉苗 50.38% 下田浩司 10.14% ニッセイ・キャピタル8号投資事業有限責任組合 8.90% 鐘通株式会社 5.22%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

なお、最近3年間の経営成績及び財政状態については、アジアブリッジの要請により非開示とさせていただきます。

## 4. 本株式取得の取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株
(2) 取得株式数	9,000株 (完全無議決権株式になります。)
(3) 取得価額	C種優先株式 10,440千円
(4) 異動後の所有株式数	9,000株 (完全無議決権株式になります。)

#### 5. 日程

(1) 本株式取得に係る契約締結日	2024年7月4日
(2) 本株式取得の払込期日	2024年7月17日

#### 6. 今後の見通し

本株式取得では、アジアブリッジは当社の関連会社には該当いたしません。また、2025年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以上